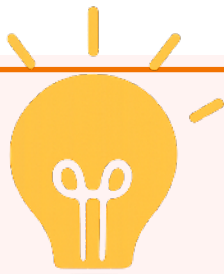


4ward Thinkers



瀬戸SOLAN学園初等中部
2025年度第4学年 学年通信
第12号 7月9日発行

自然とくらしのつながりに目を向けて

4年生は現在「エコアクションプロジェクト」に取り組んでいます。これは、身の回りの自然とわたしたちの暮らしとのつながりに目を向け、子どもたち一人ひとりが「自分にできる行動」を考え、実践していくことを目指すプロジェクトです。

休み期間に何か自分にできることをしたかな？と問いかけると、節水や節電に気をつけてみたという子どもたちがいました。小さなエコアクションは、すでに始まっているようです。

2Qでは、「科学チーム」「自然チーム」「暮らしチーム」に分かれて活動を進めていきます。それぞれのチームが、身近な自然環境や校内の様子を観察・調査しながら、環境にやさしい暮らしのあり方について学びを深めていきます。たとえば、科学チームはエネルギーの使い方や消費量の調査、自然チームは校内の生き物や植物と人との関わりの観察、暮らしチームはゴミや使い捨ての問題を視点に活動を始めています。

このプロジェクトでは「**Think Globally, Act Locally**」の考え方を大切にしたいと思います。地球規模の環境問題は大きな課題に見えますが、今この場所で、自分にできる小さなことを一つずつ積み重ねることが、やがて大きな変化につながると信じています。そして、行動したあとはその結果ときちんと向き合い、「どうだったか？」「次はどうするか？」と考えを深めることを大切にしていきます。

子どもたちがこれからどんな問いを立て、どんなアクションを起こしていくのか、私たち教師も楽しみにしています。今後のプロジェクトの様子も、通信や発表の機会などでお伝えしていきますので、ぜひご家庭でも子どもたちの取り組みに耳を傾けていただけたら幸いです。

